

第8回熊本いいくに会定例会 企業塾

開催日時:2006年2月21日 18:30~講演会 20:00~懇親会
開催場所:熊本県民交流館パレア 第3会議室
講師:Rosso熊本 池谷友良監督
参加者:約80名

さて、今年度最後の熊本いいくに会定例会企業塾。今回は、熊本いいくに会企業会西本寛さんのご紹介により、JFLに昇格したROSSO熊本の池谷監督にお越し戴き、講演会・懇親会を行いました。DVDのプレイヤーが動かない！というハプニングもありましたが、監督のJ2にかける想いや、地域の方々へのメッセージなど、大変熱いお話しをしていただきました！



さて、まず放映するはずだったDVDが動かない！というハプニングが！！そこで、今回は企業塾初参加の方も多いため、まず「熊本いいくに会」の説明を、東光石油株式会社石原靖也副社長よりしていただきました。また今回初参加の社員会トイレバスターズのメンバー、お菓子の香梅山田島さんから、トイレ掃除のお話など、熊本いいくに会にかける想いをお話ししていただきました。

いよいよ池谷監督の講演です！ROSSO熊本の試合DVDを見ながら、池谷監督の解説が入り、皆さん真剣に見入っていました！



講演の中では、「ROSSO熊本」というサッカーチームの存在感を大きく感じるお話しをしていただきました。試合のときの緊張感や、その中で感じてきた自分の存在やROSSO熊本が熊本にとってどんなチームなのか、どんなチームにこれからなっていくべきかなのかなど、夜も眠れなかったお話をたくさんしていただきました。

===== 池谷監督の言葉 =====

Jリーグは、負けてもチームは存続する。でもROSSO熊本は、負けたらチーム自体がなくなってしまうかも知れない。熊本の皆さんに夢を、期待を持ってもらえるために作ったチームが、今度は夢、期待をなくしてしまうかもしれない。自分がJリーグにいた時は全然違う存在価値の大きさを感じた。今年はずゼロから1を作ることの難しさを感じた一年でした。チームを作ることは、パズルを作るようなもので、一つのピースがいくつものピースとつながってどんどん進む事もあるし、これだ！と思っていたものが実は全然違う種類のピースだったり。とても良い経験が出来た一年でした。

と、4月にチームが発足して1年間の事を振り返って、ROSSO熊本のチームについてお話ししていただきました。





明確な目標があると言うことは、チームが、そして地域が一つになるということ！と、今後の目標についても、お話していただきました。「JFLは、最低で最高の目標」と言い続けてこられ、今後はJリーグを目指して勝ち進んで行き、今までは夢物語だったものを現実的なものに近づけて行きたい！と、力強く語られました。



また、池谷監督から皆さんへのメッセージとして……

ROSSO熊本には、ビッグスポンサーがない。会場に足を運んでくださる皆さんの支えによって存続している。何度も言いますが、負けたら終わるんです。皆さんJリーグのチームを見ているように、ROSSO熊本というチームを見ているように思いますが、そうではなく、市民球団なんです。その辺りを、きちんと皆さんに理解して欲しいし、また理解してもらえるように、自分たちのチームの育成もしていきたい。

今後のROSSO熊本の行方が楽しみです！

皆さんも熊本の住民として、このチームを是非応援していきましょう！！

～ 懇親会 ～

さて、第2部の懇親会。乾杯のご発声は、高校のサッカー部にも力を入れておられる九州ルーテル学院富田事務局長より！



今回は、(株)ヒライさんから約40名のご参加！

また、会場ではROSSO熊本のアスリートクラブ会員募集も行われました！キャップやTシャツ、リュックなどがついてくるお得なクラブに、申込殺到のご様子です！臨時のサイン会も行われました。

池谷監督をご紹介いただきました、西本寛さんより、ROSSO熊本が、熊本の経済に及ぼす影響などをお話して頂き、今後のチームに寄せる期待をお話して頂きました。



最後は、田中病院の田中先生！

今後の熊本が楽しみです！と締めさせていただきました！

当日は、多くの皆さまにご参加頂き、本当にありがとうございました。会場が狭く、立ち見の方も多く、またDVDのトラブルなどにより、大変ご迷惑をお掛けいたしました。皆さまのご協力により、無事に終わることが出来ました。ありがとうございました。

また、3月22日には、熊本いいくに会総会を予定しております。皆さまのご参加をお待ちしております！